

# 朝の読書全国縦断山口県交流会 開催のご案内

近年「心の教育」の重要性が指摘され、その具体的な方策として「朝の読書」を実践する学校が増え、いまや全国で2万6千校余を数えます。しかしながら、いつの時代も問われるのは「数」ではなく「質」そのものです。

「朝の読書」運動が林公、大塚笑子両先生により提唱され、実践されてから21年が経とうとしています。この間、「朝の読書」が実施されている現場では、何が変わり、何が変わらないのか。また何を変えてはいけないのか、大塚先生による講演を基調としてその「原点」を再度確認するとともに、「朝の読書」を捉え直す良い機会にさせていただければと存じます。

また、これから「朝の読書」に取り組もう、取り入れようと考えている方々も、大塚先生をはじめとする経験豊富な先生方との交流によって新たな一步を踏み出していただければ交流会開催の意義も達成されるものと考えます。

更に「朝の読書」を実施するにあたっては欠くことのできない学校司書の方々を含め、広く、忌憚のない交流ができれば主催者としてこれに勝る喜びはありません。土曜日ではありますが、児童、生徒が「朝の読書」に浸っている顔を思い浮かべながらご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

## ● 交流会参加要領 ●

- 日 時 平成22年1月23日(土) 13:30~17:00
- 会 場 防府市地域協働支援センター  
多目的ホールB  
防府市栄町1-5-1 ルルサス防府2階  
TEL 0835-24-7722 FAX 0835-24-7733
- 主 催 社団法人全国出版協会
- 後 援 山口県教育委員会・防府市教育委員会・  
山口県学校図書館協議会・読売新聞西部  
本社・朝日新聞社・毎日新聞社・中国新  
聞防長本社・山口新聞社・(社)全国学校図  
書館協議会・(社)日本図書館協会・(財)文字・  
活字文化推進機構・活字文化推進会議・  
(社)日本書籍出版協会・(社)読書推進運動協  
議会・日本児童図書出版協会・ヤングア  
ダルト出版会・朝の読書推進協議会・全  
国朝の読書連絡会・(株)トーハン
- 参加方法 裏面の申込書にご記入の上、FAXにて  
お申し込み下さい。  
受付後事務局より参加票をお送り致しま  
す。ご来場の際にご持参下さい。  
※ご応募の際の個人情報参加受付・ご連絡等のみ使  
用します。
- 参加費 500円  
(資料代等・当日受付にて申し受けます)
- 申込締切 1月16日(土)
- 定 員 100名
- 申 込 先 社団法人全国出版協会  
朝の読書全国縦断交流会事務局  
〒162-0813 東京都新宿区東五軒町6-21  
TEL 03-5225-9711 FAX 03-5225-9722

## ● 交流会の内容 ●

- 13:00 受付開始
- 13:30 開 会 全国出版協会常務理事 阿部信行
- 13:35 開催地代表 挨拶  
山口県学校図書館協議会 会長  
松村真一郎
- 13:40 基調講演  
朝の読書推進協議会理事長 大塚笑子  
「『朝の読書』の原点を求めて」
- 15:10 休 憩
- 15:20 実践報告 宇部市立常盤中学校 高下久利
- 15:35 分科会  
コーディネーター  
小学校 防府市立富海小学校校長 山田さよ  
中学校 全国朝の読書連絡会会長 栗原 勝  
高 校 朝の読書推進協議会理事長 大塚笑子
- 16:35 分科会報告
- 16:45 まとめ 全国朝の読書連絡会会長 栗原 勝
- 16:55 閉 会 全国出版協会常務理事 阿部信行  
(敬称略)

## ◇会場のご案内◇



裏面もご覧下さい→

## 講師のご紹介

### 大塚 笑子 (おおつか・えみこ)

朝の読書推進協議会理事長。

岩手県生まれ。千葉県・元高校教諭。東京女子体育大学卒。

中学・高校と陸上競技（三種競技全国第4位、800m全国第6位）で活躍。その実績を評価され、「暁の超特急」と呼ばれた伝説のスプリンター吉岡隆徳氏にスカウトされ東京女子体育大学へ進学。オリンピックを目指して吉岡氏より直接指導を受けるが、身体の故障により選手生活を断念。1970年、女子高校の体育教師として勤務。

1988年、林公教諭の「朝の読書」理論をいち早く理解し、学校の意見がまとまる前に自分のクラスで実践、大成功を収めて全校一斉への道を開いた。「朝の読書」最初の実践者。現在は「朝の読書」提唱者として運動の全国展開に取り組んでいる。

2000年、永年の「朝の読書」運動が評価され、「平成12年度（第30回）野間読書推進賞子ども読書年記念特別賞」、平成13年「第35回新風賞特別賞」。平成15年「社会貢献者表彰」、平成19年「第1回高橋松之助記念朝の読書大賞特別賞」を受賞。

特技・日本舞踊（特師範の資格を持つ）。

著書に、『朝の読書はじめの一步』『朝の読書希望への一步』（いずれもメディアパル刊）がある。

### 栗原 勝 (くりはら・まさる)

全国朝の読書連絡会会長。

千葉県生まれ。1976年4月埼玉県春日部市立豊春中学校をかわきりに、5市町・8中学校の社会科教諭・教頭・校長を歴任し、2004年3月末、岩槻市立慈恩寺中学校を定年退職。1998年白岡町立南中校長のとき「朝の読書」に出会い、2000年4月より全校一斉の「朝の読書」を始め、その後3校で実践。

2002年4月、林公氏とともに全国朝の読書連絡会を設立し、事務局長に就任（林氏は会長）、2004年に第2代会長となり現在に至る。設立当時60名だった会員は、現在500名を数える。

雑誌『教職研修』に「今が旬！朝の読書」を連載中。

教諭の頃は卓球部顧問として県大会優勝5回、全国大会ベスト8の実績を残す。退職後も地元中学校の社会科非常勤講師、卓球部の外部指導者等を続けている。

## 朝の読書全国縦断山口県交流会 参加申込書

記入日      年      月      日

参加者ご芳名				
所属の学校・団体等	名称			
	住所	〒		
	TEL		FAX	
	Mail			

※連絡先にご自宅をご希望の場合は下欄にもご記入下さい。

自 宅	住所	〒		
	TEL		FAX	
	Mail			

参加票はFAXにてお送りします。郵送ご希望の方は右の欄に○印をご記入下さい。

参加票郵送希望	<input type="checkbox"/>
---------	--------------------------

★同一の学校（団体）から複数の方のお申込みの場合は、ご芳名欄に参加する方のお名前を列記していただいても結構です。スペースが足りない場合は、この用紙を複写して下さい。

お申込みFAX 送信先 **03-5225-9722**

社団法人 全国出版協会  
朝の読書全国縦断交流会事務局